

層別分析に係る留意事項

A 分析方法

層別分析は JISA1481-1(層別分析)による定性分析となります。

B 層別分析不可の試料

下記B1～B3の試料は層別分析できない場合があります。

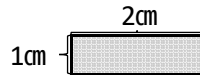
B1 固まりでない試料



B2 少量の試料

層別分析するためには下記①～③の条件にかなった少量でない試料が必要です

- ① 試料の総面積は5 cm×5 cm程度必要。
- ② 一欠片のサイズが2cm²以上必要。
- ③ 下地まで深く削り、下地が均一に付着している試料。



B3 剥離剤、溶剤等で溶かされた試料

剥離剤、溶剤等で溶かされた試料は層別分析できません。

C 別検体扱い

下記試料は別検体扱いとなり、分析料金も変わります。

- ① 複数の異種試料
- ② 層構成が異なる複数の試料

D 分析方法の変更

層別分析不可試料や別検体扱い試料については、JISA1481-2による定性分析となる場合があります。